

# 羽田空港跡地第1ゾーン都市計画公園の経過

# 羽田空港跡地第1ゾーン都市計画公園の計画

## 2010 (H22) 羽田空港跡地まちづくり推進計画

第1ゾーンは、空港・市街地近接性を活かした創造と交流ゾーンとして、多目的広場（本公園）等を整備することが計画されました。

## 2015 (H27) 羽田空港跡地第1ゾーン整備方針

第1ゾーンのまちづくりのコンセプトを、世界と地域をつなぐ「新産業創造・発信拠点」の形成とし、「多目的広場（本公園）を活用した憩いとにぎわいの創出」を重点プロジェクトの1つとしました。

## 2020 (R2) アイデア募集

公園の整備・運営方針を作成するために「こんな公園に行きたい」「こんな施設が欲しい」「こんなことをしてみたい」など、多様なアイデアを区ホームページなどで募集しました。

## 2021 (R3) 意見交換会（ワークショップ）

公園で繰り広げられる物語に想像を膨らませて、グループでアイデアを出し合いながら、みんなが使いたくなる公園を考えてもらいました。

## 2022 (R4) コンセプトブックの策定

アイデア募集と意見交換会の結果をもとに、公園の今後の整備や運営について、ハード・ソフト両面に共通する基本的な考え方を示すものとして作成しました。

## 2023 (R5) 事業予定者の決定

コンセプトブックをもとに、整備・維持管理・運営を一体的に実施する事業者を公募型プロポーザル方式で、選定しました。

## 2024 (R6)



大田区  
まちづくり推進部  
空港まちづくり課

詳細はこちらの区HPより

## 全体計画

### 【コンセプト】

3つの“えん”を土台に利用者が主役となるCo-Design!の公園



利用者の活発な交流や主体的な活動への参加が原動力となり成長を続ける

みんなの“園”

羽田でのまちづくりを通して培った地域住民・団体との“縁”

羽田イノベーションシティとの回遊を促し、つながりを生み出す“円”

### 【ゾーニング】

周辺環境に配慮し、公園全体をつかいこなす！

公園の骨格となる花の輪(みち)、過去から未来へつなげる歴史軸(時の路)



# 羽田空港跡地第1ゾーン都市計画公園のイメージ図

## あそびば



- ・ 大型複合遊具
- ・ ゴムチップマウンド
- ・ どんぐりの山
- ・ 水景施設

## 民間施設



- ・ 飲食店
- ・ ロボット学習体験施設

## 大屋根



- ・ 日陰の利用
- ・ 雨天時利用
- ・ 可動式遊具
- ・ 人工芝

## 管理棟



- ・ 管理事務所
- ・ 休憩スペース
- ・ 授乳室
- ・ サイクル/ランニングステーション
- ・ 更衣室/シャワー室

## スポーツフィールド

- ・ パデルコート
- ・ 3×3バスケットコート
- ・ スケートパーク
- ・ ダンスエリア など



## お祭り広場

- ・ キッチンカー
- ・ HICity等との連携
- ・ イベント等の拠点

